

## 公募債市場において世界初となる アニュアルパフォーマンス型 サステナビリティ・リンク・ボンドの発行 に関する補足説明資料

2022年5月12日

本資料は、本日付のプレスリリースである「公募債市場において世界初となるアニュアルパフォーマンス型サステナビリティ・リンク・ボンドの発行及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ」にて公表した内容及びこれに付随する情報を追加し整理したものです。

次ページ以降の各数値のうち将来に関するものは、一定の前提条件のもとに算出されたものであり、本投資法人及び本投資法人の資産運用会社である大和ハウス・アセットマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、これらの将来の数値について保証するものではありません。

# サステナビリティ・リンク・ボンドの発行 <目的と背景>

- サステナビリティ・リンク・ボンドは、あらかじめ定めたサステナビリティに関する目標を達成するか否かによって条件が変化する債券
- サステナビリティへの取り組み結果を、債券の利率という経済的価値にも反映させる新たな取り組み
- 事業価値と社会価値の両面の成長により、投資主価値最大化を目指す本投資法人の成長戦略を、さらに推進

事業価値（経済的価値） × 社会価値（非財務的価値） = 投資主価値の最大化

ESG戦略をファイナンスの側面から推進するサステナビリティ・リンク・ボンドを本投資法人として初めて発行



- 本投資法人の投資法人債におけるサステナビリティへの取り組みは、2019年からは「環境」に関連したグリーンボンドを、また2021年には「環境」のみならず「社会」にも関連したサステナビリティボンドを発行。本件は、上記に続く新しいファイナンス面におけるサステナビリティへの取り組み
- 今後も更なるサステナビリティへの取り組みを推進するとともに、ESG投資を実践する投資家からの需要に応えることで、更なる投資家層の拡大及び安定的な資金調達手段の確保を目指し、今般、本サステナビリティ・リンク・ボンドを発行

# DHRサステナビリティ・リンク・ボンドの概要 1/2

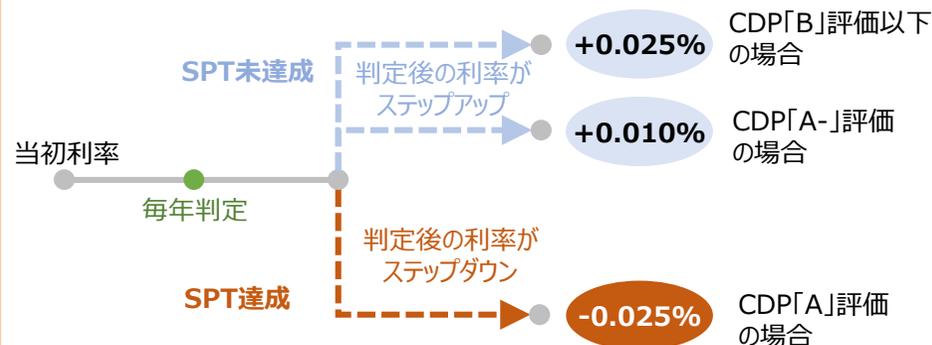
## 概要

名称	第18回無担保投資法人債 (サステナビリティ・リンク・ボンド) (愛称：DHR サステナビリティ・リンク・ボンド)
発行日	2022年5月25日 (予定)
発行額／ 年限	40億円／7年
SPT	CDP気候変動プログラムにおいて、本投資法人が 最高評価であるAリスト企業に認定されること
利率	当初利率：年0.575% (2022年5月25日の翌日から2023年5月25日まで) SPT判定後の利率：達成度に応じた下記利率 (2023年5月25日の翌日以降)

CDP評価	利率
A	年0.550% (当初利率 - 2.5bp)
A-	年0.585% (当初利率 + 1 bp)
B/ B- / C/ C- / D/ D- / F	年0.600% (当初利率 + 2.5bp)

## ストラクチャー

### <SPTの達成状況の判定による利率変動の適用>

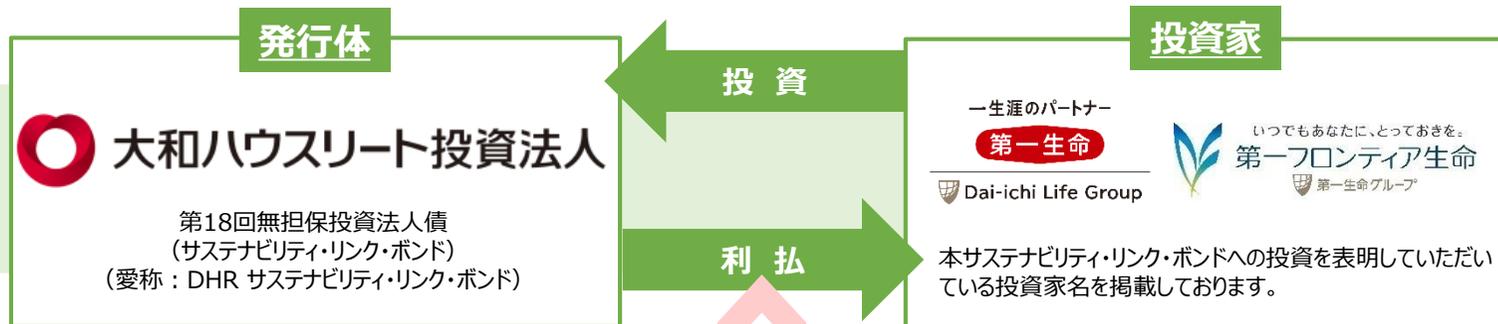


### <SPT達成状況の判定と、適用利率への反映スケジュール>



・SPT (サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)：あらかじめ定めたサステナビリティに関する目標を指します

## サステナブル ファイナンス



## 債券特性



## 適格性評価

